

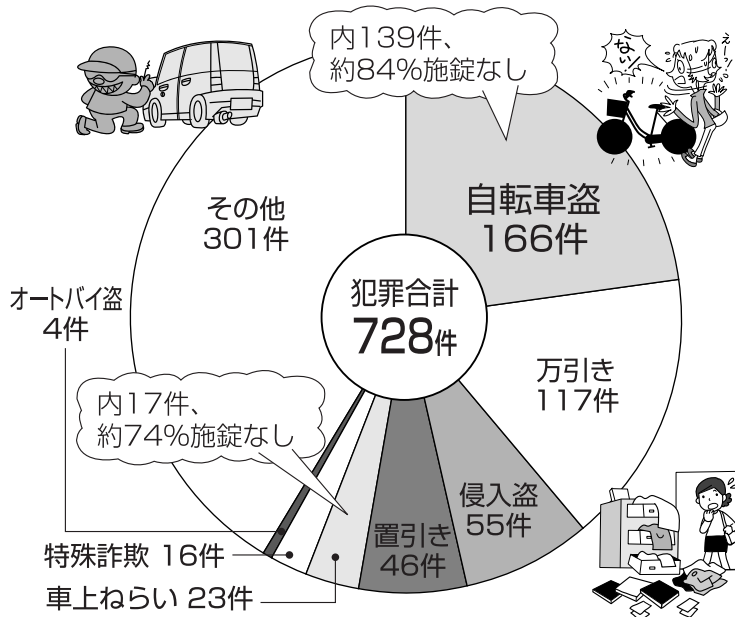


令和元年



犬上・彦根地区の刑法犯発生状況

- 昨年中における犬上・彦根地区の刑法犯の発生は、728件で、前年と比較して14.9%減少となり、犯罪ピーク時の平成14年(3,376件)からは、4分の1以上減少しました。
- 犯罪の種別では、侵入盗や乗り物盗、万引きなどの窃盗犯が、刑法犯総数の7割以上を占め、524件発生しました。



特殊詐欺にだまされないために!

- 昨年の滋賀県内における「特殊詐欺」の被害状況
発生件数 108件 (内65歳以上の高齢者被害 73件)
被害額 約2億3,078万円
(内65歳以上の高齢者被害額 1億5,148万円)
- 昨年の彦根警察署管内における「特殊詐欺」の被害状況
発生件数 16件 (内65歳以上の高齢者被害 10件)
被害額 約3,836万円 (内65歳以上の高齢者被害額 約3,330万円)



☆詐欺の騙し文句(一例)

息子を名乗るオレオレ詐欺

「風邪をひいて声が変わった」、「携帯電話の番号が変わった」、「弁護士費用・示談金が必要」

警察官、銀行協会等を名乗るオレオレ詐欺

「あなたの口座が犯罪に使われています」、「銀行協会(金融庁)の者がキャッシュカードを預かります」

市役所職員等を名乗る還付金詐欺

「保険の還付金があります」、「本日が手続きの最終日です」、「近くのATMまで行ってください」

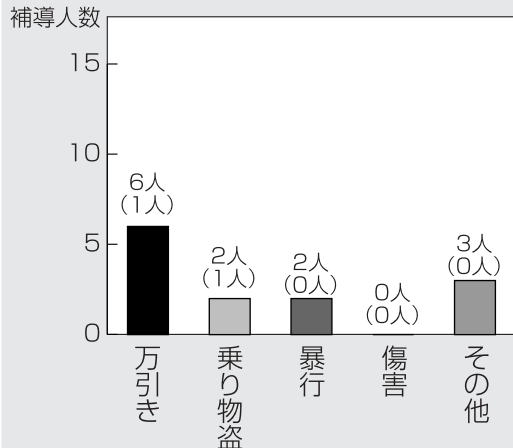
訴訟最終告知はがきによる架空請求詐欺

「訴訟を取り下げるのにお金が必要です」

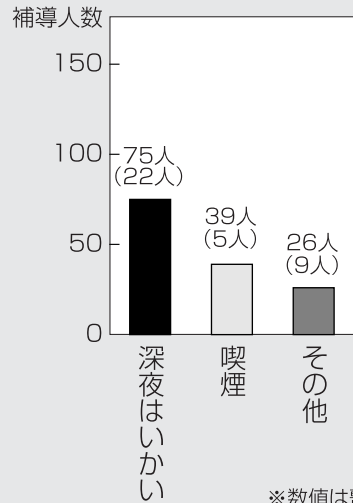
- ◎ このような電話やはがきがきたら、詐欺と疑い、お金の引き出しや振込み、受け渡しを要求されても断りましょう。
- ◎ 警察官や銀行協会等がキャッシュカードを預かったり、暗証番号を聞き出すことは絶対にありません。
- ◎ 一人では対応せず、家族や警察に必ず相談しましょう。

令和元年 彦根警察署で取り扱った少年非行状況

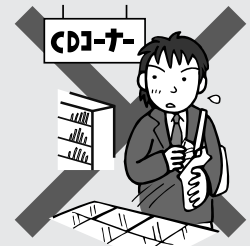
刑法犯検挙・補導人数
合計13人 (2人)



不良行為による補導人数
合計140人 (36人)

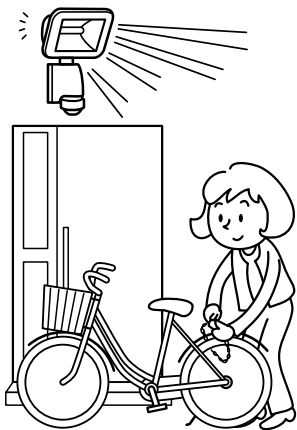


※()内は
女子で内数



※数値は暫定値

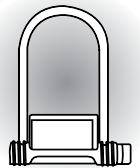
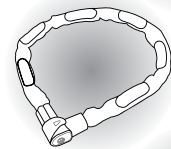
鍵をかけて盗難被害防止!



昨年発生した盗難被害は、自転車が盗まれる事件が最も多く、166件発生しました。前年と比べて約20%減少しましたが、被害にあった自転車のうち80%が無施錠の状態でした。

自転車から離れるときは、少しの間でも必ず鍵を掛けましょう。

また、最新の施錠設備を装備するほか、センサーライトや防犯カメラ等を設置して防犯対策を強化しましょう。



地域のかで子どもを守るう!



昨年も全国では、子どもが被害者となる悲惨な事故や事件が発生しています。

子どもの登下校時等の安全を確保するためには、地域社会のみなさんお一人お一人の力が必要です。

普段の生活の中で、防犯の意識をもって子どもや地域のことを気にかける「ながら見守り」をよろしくお願いします。

〈「ながら見守り」の例〉

- ・ ペットの散歩をしながら
- ・ ジョギング、ウォーキングをしながら
- ・ 仕事をしながら
- ・ お花の水やりをしながら

